

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを
県政刷新の声を上げよう

たたかい続けよう

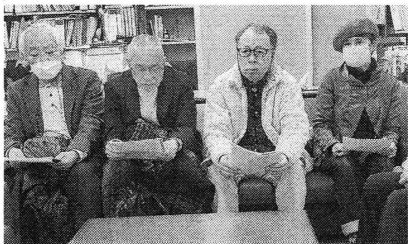
める運動を強くよびかけました。

をつくる会は6日、声

兵庫県政の異常事態
知事の責任は重大

憲法県政の会が声明

2025.2.8. しんぶん赤旗



憲法が輝く兵庫県政
を
見
る
会
の
声
を
つ
く
る
会
は
6
日
、
声
を
つ
く
る
会
は
6
日
、
声

明「兵庫県政の異常事
態に対する私たちの見
解と決意」を発表しま

した。
声明は、竹内英明前
県議をデマとどう喝で
追い詰めた立花孝志氏
が、竹内氏死後も「竹
内氏は逮捕される予定
だった」と悪質なデマ
を拡散したことや、知
事選で私的文書の中身
だとして元県民局長へ
の中傷をくり返したこ
とを糾弾。齋藤元彦知
事はこれらの異常事態
の究明と解決にひとご
どのような態度で、ま
た元県民局長の告発の
説明を妨害する立花氏
らを野放しにしてきた
ことが今日の異常事態
につながっており、知
事の責任はきわめて重
大だと指摘。憲法県政
の会は県政正常化、県
政転換に力を尽くすと
述べています。
石川康宏、津川知久
両代表幹事、知事候補
だった大沢芳清氏らが
会見。石川氏は「知事
選で何よりも県政正常
化を訴えたが、いまも
問われており、知事が
責任を果たすことを求
める」と語りました。

◇◆◇地域や団体の催し◆◆◇

★★★ 2月22日(土) 14時～

2025年 平和学習講演会

日本カトリック正義と平和協議会・賛同企画

主催：甲東平和を考える会

場所：アプリ甲東・3階集会室

講演：松浦悟郎さん・カトリック名古屋教区司教

『～戦争でなく！憲法九条を世界の宝に～』

資料代：¥500

(連) 0798 - 52 - 1719

★★★ 3月8日(土) 13時40分～

シンポジウム 気候訴訟で社会を変える

動きだした東アジアのわかもの達

場所：京都経済センター6-B

第1部 私たちはなぜ、気候訴訟に参加したのか

日本、韓国、台湾の原告から

第2部 東アジアにおける気候訴訟の課題と連携

各国訴訟の弁護士から報告

第3部 クロージングセッション

東アジアの気候訴訟のこれから

会場およびオンライン参加可能

会場40名、オンライン300名

(問い合わせ) 認定NPO法人気候ネットワーク

★★★ 3月9日(日) 14時～

福島を忘れない・「メモリアル集会」

主催：原発をなくし自然エネルギーを推進する兵庫の会

場所：神戸市中央区文化センター1001・1002

講演：大島秀利さん・毎日新聞専門編集委員

テーマ『迷走するプルトニウム 乾式貯蔵の現状』

資料代：¥1000

(連) 078 - 335 - 3770

★★★ 3月16日(日) 13時～

非核「神戸方式」決議50周年記念のつどい

場所：長田区文化センター

国際パネル討論：コーディネーター富田宏治教授

日本＝川田忠明氏、韓国＝イ・ジュンキ氏、

フランス＝ロラン・ニベ氏、神戸＝津川知久氏

資料代：¥1000

オンラインZOOM配信もしますので、

Eメールを添えて申し込んで下さい。

(連) 078 - 341 - 2818

迫り来る食糧不足 世界でも 日本でも

「憲法九条の会にしわき」は1月25日に新春学習会を開催、41名が参加し熱心に意見交換しました。

加東市在住の有機農業者の竹内賢樹さんが講師となり「食糧危機から我々と子孫の未来を守るために」のテーマで話されました。

竹内さんは、地球温暖化・戦争・水不足・土壌劣化・人口増加などのリスクをまず画像で説明。極端に低い日本の自給率となったのは「食糧は武器」とするアメリカの食糧戦略に支配されたのが根源と指摘。このままだと「有事」には国民の7割が飢餓に追い込まれる危険水域だと述べました。胃袋を他国に依存する日本が根本的に農業政策を転換しないと「飢餓」攻撃を防げないと強調し、日本農業の優れた特質である小規模家族農業をしっかりと援助し、環境に優しい農業を発展させるために政府に対し要求を強